

2019年11月25日

丸紅株式会社

インド Rava 油・ガス田鉱区の生産分与契約延長について

丸紅株式会社（以下、「丸紅」）は、100%子会社である Rava Oil (Singapore) Pte Ltd.を通じて参画しているインド東海岸沖 Rava 油・ガス田鉱区（以下、「本鉱区」）において、インド政府と丸紅を含むコントラクターとの間で、生産分与契約を延長することに合意し、延長契約（以下、「本契約」）に調印しました。従来の生産分与契約は、1994年10月に締結され、25年間の契約でしたが、本契約の調印により10年間延長され、2029年までの契約となります。

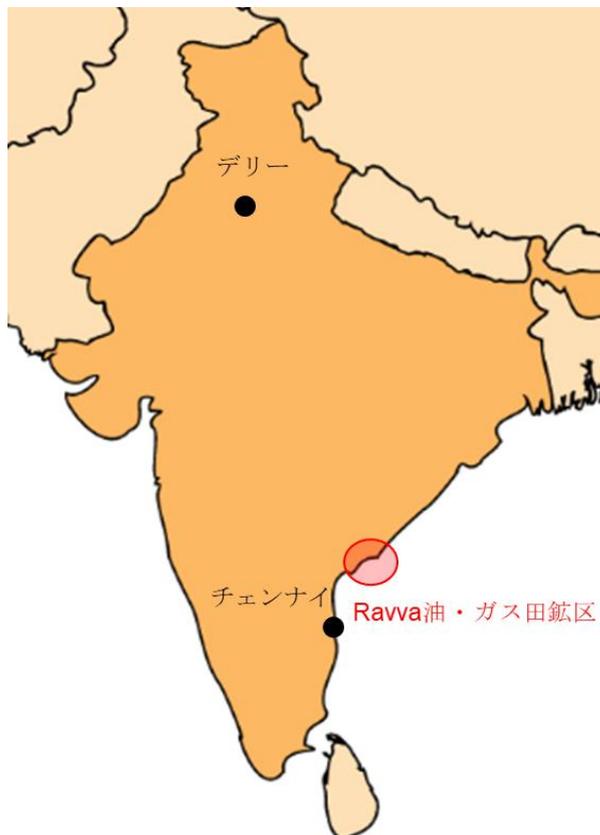
本鉱区は、チェンナイから北北東へ約460kmのインド東海岸沖合に位置し、生産された原油・ガスはインド国内の製油所・ガス公社へ販売されています。今般、生産分与契約の期限が延長されたことを受け、掘削作業実施により原油・ガスの増産を進めていきます。

丸紅は、本案件を通じてインドのエネルギーの安定供給・エネルギーへのアクセス向上を図るとともに地域社会の発展に寄与します。

<インド Rava 油・ガス田鉱区概要>

鉱区位置	：インド東海岸沖合（チェンナイから北北東へ約460km 地点の沖合約12~13km）	
水深	：10~15m	
設備	：洋上プラットフォーム8基、出荷設備、陸上処理設備、タンク4基等	
権益比率	Vedanta Limited（オペレーター）	22.5%
	Oil and Natural Gas Corporation（インド国営石油会社）	40.0%
	Videocon Industries Limited	25.0%
	丸紅	12.5%

< 鉱区位置 >



以 上